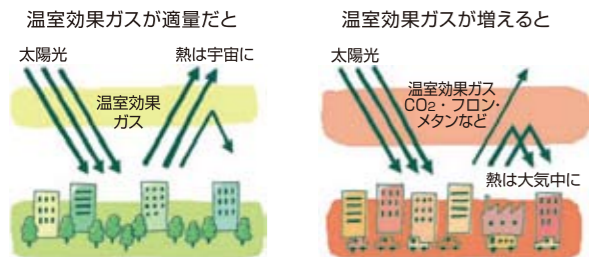


地球温暖化が深刻化しています。

①地球温暖化の仕組みと影響

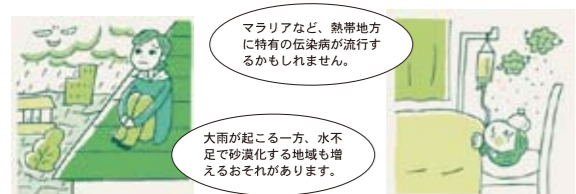
地球温暖化を進めているのは主にCO₂です。

石油や石炭などの化石燃料の燃焼に伴って、大気中にCO₂（二酸化炭素）が排出されます。近年、エネルギーの大量消費でこのCO₂濃度が上昇し、地球から宇宙に放出されるはずの熱が大気中に封じ込められる温室効果が進み、地球が温暖化しています。



私たちの生活にも重大な影響を及ぼす可能性があります。

このまま地球温暖化が進むと、大雨が増えたり、熱帯性の伝染病が広がるなど、環境に重大な悪影響を及ぼす心配があります。



出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」

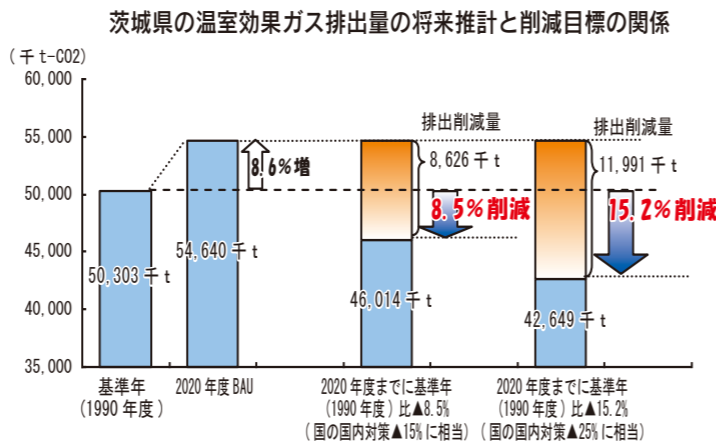
②茨城県の温室効果ガス排出量と削減目標

本県の温室効果ガス総排出量は、1990年比0.7%増加

茨城県の温室効果ガス総排出量（2008年度）は、二酸化炭素換算で50,640千t-CO₂となり、基準年（1990年度）から0.7%増加しています。

2020年度までに8.5%～15.2%削減が目標です。

茨城県では、産業構造などの地域特性を踏まえて、2020年度までに基準年（1990年度）から8.5%～15.2%削減することを目標としています。



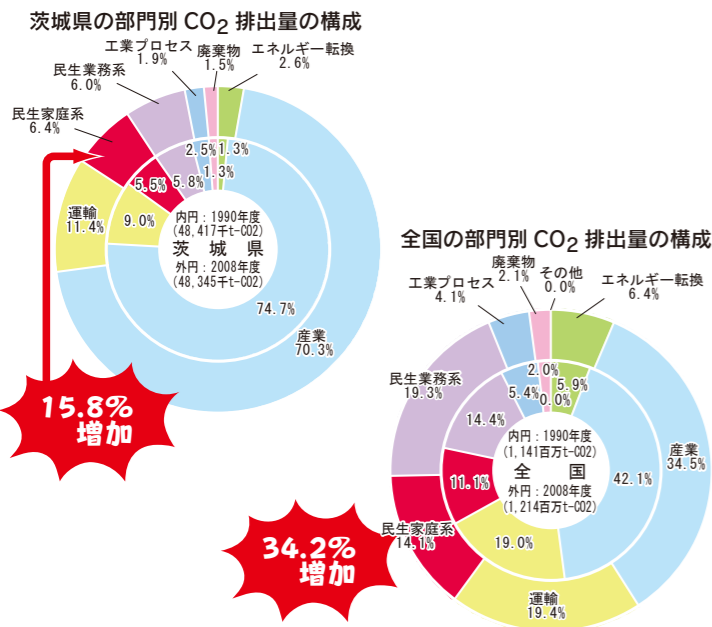
※BAU (Business as Usual)：現状のまま、何ら対策を講じない場合

③家庭における地球温暖化対策の重要性

家庭のエネルギー消費量が増えています。

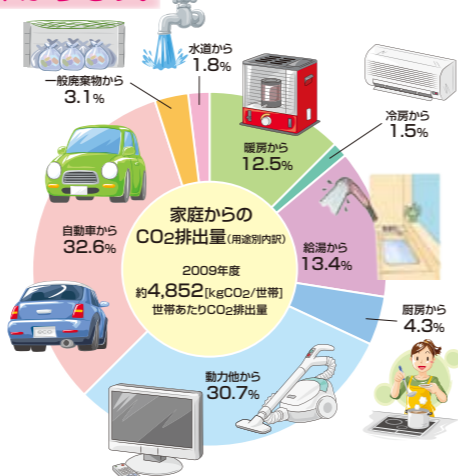
茨城県の家庭部門からのCO₂排出量（2008年度）は、基準年（1990年度）から15.8%増加し、県のCO₂排出量の6.4%を占めています。

全国の家部門からのCO₂排出量（2008年度）は、基準年（1990年度）から34.2%増加しています。



家庭からのCO₂排出量の約6割が、電気製品や自動車からです。

家庭生活から排出されるCO₂は、1世帯あたり平均で年間約4,852kgです（2009年度）。そのうち自動車と電気製品で約6割を占めています。



出典：(独)国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス

一人ひとりの省エネが支える、大きな効果!!

深刻な地球温暖化にストップをかけるためには、一人ひとりが問題意識を持ち、省エネを実行することが大切です。一人では省エネ効果が少ないように思えますが、全世帯で省エネすれば大きな成果が得られます。よりよい未来を子どもたちに残すため、「県民総ぐるみ」で、できることから始めていきましょう!

出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」

「茨城県地球温暖化対策実行計画」策定について

平成23年4月に「茨城県地球温暖化対策実行計画」を策定し、上記の温室効果ガス排出量削減目標等を定めました。県民のあらゆる主体が一体となって地球温暖化対策に積極的に取り組む「県民総ぐるみによる対策の推進」を基本方針として掲げ、「環境保全と経済成長の両立」、「低炭素社会の実現に向けた好循環の創出」、「本県の地域特性を活かした施策の推進」を基本理念として、経済成長と両立した本県にふさわしい低炭素社会の実現をめざしてまいります。

Q CO₂削減のため、日々の生活の中で何から始めればよいですか？

A まず今日のお買い物で、レジ袋はもらわず、マイバックを使用してみましょう!

◆ 地球温暖化防止やゴミの減量化を図るため、県・県域団体・事業者が締結した協定に基づいて、平成21年7月から、県内全域の食品スーパーにおいて、平成22年10月からはクリーニング店15事業者において、レジ袋無料配布中止の取組が始まっています。



➡ 具体的な成果
 ・レジ袋辞退率 平成21年7月開始前 24%→開始後 85%超で推移
 ・レジ袋削減枚数 約1億6千万枚/年
 ・二酸化炭素削減量 約10,000トン/年

Q 自家用車からのCO₂も減らしたいが、全く車を使わないことは難しい…。何かできることはありますか？

A 車を運転する時は「エコドライブ」を実践です! 大気汚染防止にもつながりますし、燃費向上により燃料代の節約にもつながります。

環境にやさしい運転～エコドライブのポイント～

- ・ふんわりアクセル「eスタート」：やさしい発進を心がけましょう。
- ・加減速の少ない運転：車間距離は余裕をもって交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。
- ・早めのアクセルオフ：エンジンブレーキを積極的に使しましょう。
- ・アイドリングストップ：無用なアイドリングをやめましょう。
- ・不要な荷物は積まずに走行：不要な荷物を積まないようにしましょう。

エコドライブ実体験セミナー 実施中

エコドライブ運転術や燃費アップ術をお教えします。(受講料は無料)是非、ご参加ください!

Q マイバック持参やエコドライブ以外にも、家庭でできる効果的な省エネ方法を知りたいです。

A 「うちエコ診断」で、各ご家庭に合った省エネ対策メニューを提案します!

◆ 研修を受けて選ばれた診断員が、ご家庭のエネルギー使用状況を診断し、ご家庭に合った「省エネ対策メニュー」を提案します。(無料)

診断員がパソコンを持参し、操作しながら家庭に合った省エネ方法をお伝えします。→



Q 地球温暖化や環境問題についてもっと勉強してみたい!

A ①環境について学ぶ「エコ・カレッジ」を開講中です。

◆ 地球温暖化、水質浄化など、日常生活との関わりが深いテーマで講座を開講しています。(参加費は無料)

平成23年度から、県のホームページや電子メールを活用する「エコ・ネットカレッジ」も始めました!

②「環境アドバイザー」を講師として招く、学習会の開催はいかがでしょうか。

◆ 学校や公民館、自治会や住民団体などが実施する環境学習会・自然観察会などに、「環境アドバイザー」を講師として派遣しています。

③環境学習資料の貸し出しも行っています。

◆ 地球温暖化などの環境問題についてわかりやすく解説した環境学習ビデオやパネル、環境紙芝居などを貸し出しています。



県では、世代別の環境学習資料を作成し、各学校等の協力をいただきながら環境教育を推進しています。

【幼児向け】
環境絵カード



【小学生向け】
環境実践プログラム



【中学生向け】
温暖化防止DVD



【高校生向け】
エコライフハンドブック



Q 勉強や経験を活かして、私も地域において普及啓発活動に参加したいです!

A 「茨城県地球温暖化防止活動推進員」として、県や市町村と連携しながら、地球温暖化対策について普及啓発を推進していきませんか。

◆ 茨城県では、積極的に環境保全活動を推進している県民の皆様を「地球温暖化防止活動推進員」として委嘱し、地域で普及啓発や実践活動に努めていただいています。<平成23年10月現在、202名>

推進員は、県や市町村の地球温暖化防止キャンペーンや環境フェスタに参加したり、学校等で出前講座を行うなど、それぞれの地域で活躍しています。